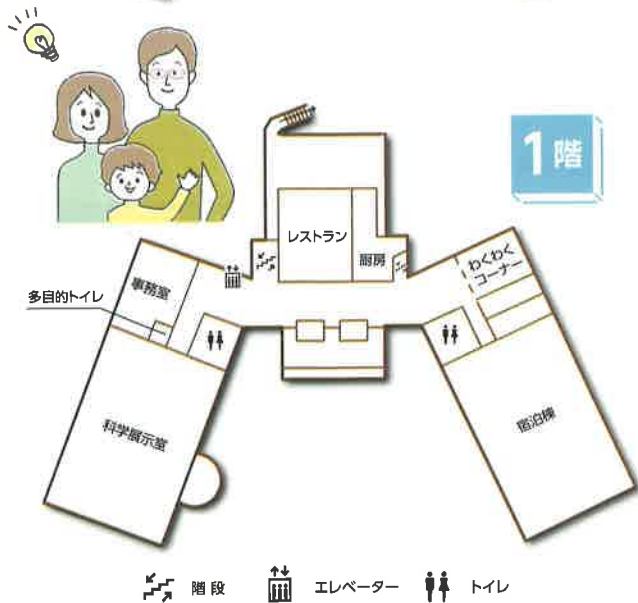


帯広市 児童会館



会館の概要

これからの時代を担う子どもたちが健康で情操豊かな人間として成長し、科学する心を身に付ける場として設置されました。

主な事業として、小中学生の宿泊学習、科学展示室の公開、プラネタリウムの映映、さまざまな行事やクラブの運営をおこなっています。また、一緒にものづくりをおこなうことで親子のふれあいができる工作教室や、幼児が安心して遊べるもっくんひろばの開設など、心の教育にも配慮しています。

入場料・使用料

区分	入場料				3館 共通 利用券	宿泊料
	科学 展示室	プラネ タリウム	団体 (10人以上)	通年 入場券		
小中学生	無料	無料	無料	-	-	250円
高校生	90円	90円	70円	350円	400円	750円
大人	180円	180円	140円	700円	800円	1,200円
満65歳以上	90円	90円	70円	350円	400円	1,200円

	室使用料		
	午前9時～正午	午後1時～午後5時	午後6時～午後9時
第一講堂	1,600円	1,600円	1,600円
実習室	750円	750円	750円

※幼児の入場の際は、保護者の同伴が必要です。

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所持する方の入場は無料です。また、障がい者(身体障害者手帳のみを所持し、障害の等級が3～6級の方を除く。)1名につき、介助者1名の入場は無料です。

※通年入場券は、科学展示室およびプラネタリウムに入場できます。

※通年入場券は、交付を受けた本人に限り、初回入場日から1年間利用することができます。

※共通利用券は、1枚につき児童会館(科学展示室・プラネタリウムの両方)・動物園・百年記念館を各1回ずつ利用できます。

※第二講堂・もっくんひろばは無料で利用できます。

開館時間と休館日

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日
 - ・月曜日(月曜日が国民の休日の場合は開館)
 - ・11月～3月までの国民の休日の翌日(この日が土曜日・日曜日の場合は開館)
 - ・12月29日～翌年1月3日

アクセス



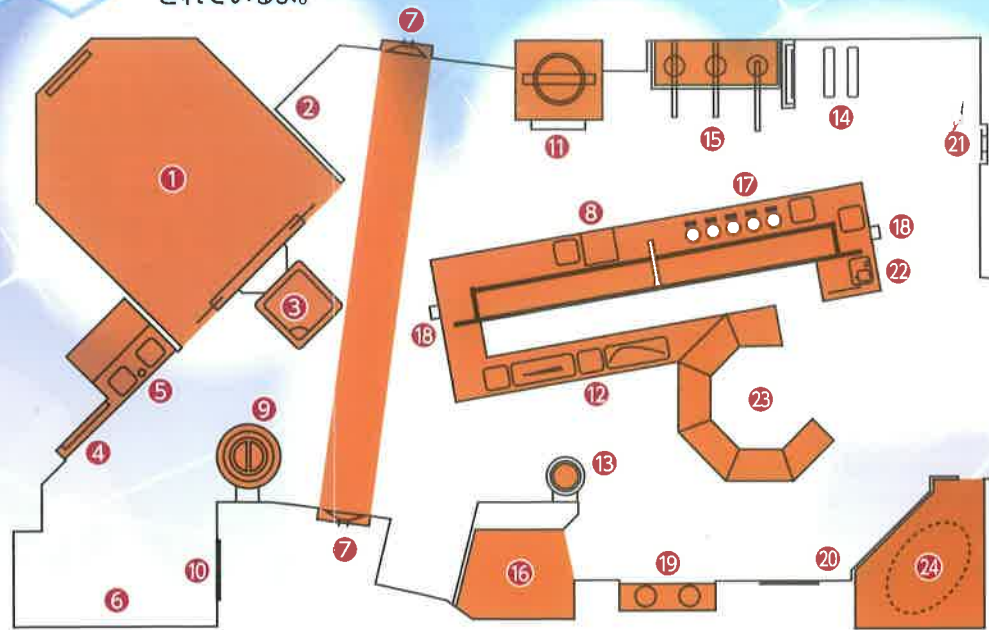
帯広市児童会館

〒080-0846 北海道帯広市緑ヶ丘2番地
TEL.0155-24-2434 FAX.0155-22-5401
<http://www.city.obihoro.hokkaido.jp/jidoukaikan/jidoukaikan.html>



科学展示室

広さ350平方メートルの部屋の中に、子どもから大人まで科学の原理と法則を学ぶことができる「見て・触れて・ためす」を基本にした参加体験型の展示品が設置されているよ。



地球のようす館 ①

映像学習プログラムで地球温暖化など環境についての知識を深めよう。

錯視パネル ②

錯視を生み出す図形で、人の視覚の曖昧さを体験しよう。

振り子の砂模様 ③

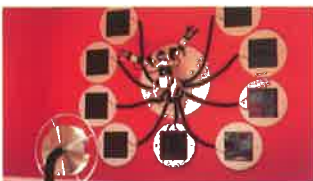
振り子に砂を入れて手を離すと、不思議な模様を描かれるんだ。どんな模様を描くか、じっくり観察してみよう。

イライラ棒 ④

迷路コースで棒が壁に触れないように、ゴールまでの時間を競おう！ 材質の違いが時間短縮のポイントだよ。

太陽光発電 ⑤

スポットライトの光を鏡に反射させて太陽光パネルを照らすと、ロボットが楽しい動きをするよ。



とかちの自然エネルギー ⑥

十勝の気候を利用した自然エネルギーについてわかりやすく解説しているよ。

パラボラ ⑦

10メートル離れたところにいる友達と話ができるよ。

銀河の形 ⑧

たくさんの玉を転がして銀河の形を再現してみよう。

ボールレース ⑨

電磁石をうまく操作して、レール上の鉄球を転がそう。

手回し発電 ⑩

電磁誘導の原理を、手回し型発電装置で体験しよう。

ジャンボシャボン玉 ⑪

体をすっぽり包むジャンボシャボン玉を作ってみよう。



不思議なレール ⑫

勾配や間隔に変化のあるレール上で転がる物体が意外な動きを見せるよ。

虹色のライトテーブル ⑬

光の偏光・屈折・干渉によってテーブル上の透明な素材が綺麗な光を放つよ。

大気球の宇宙研究 ⑭

大樹航空宇宙実験場の研究のようすを映像で紹介するよ。

滑車にチャレンジ ⑮

定滑車や動滑車を使って重たいものを持ち上げてみよう。

レインボーシャドウ ⑯

白色に見える光が3原色からなることを赤・緑・青のライトの影から発見しよう。



太陽系ダンベル ⑰

3kgのダンベルを色々な惑星で持ったときにどのように感じるか体験しよう。

星座をみてみよう ⑱

見慣れている星座が宇宙空間からどう見えるのか、模型で観察してみよう。

標本観察デスク ⑲

十勝・帯広で見られる昆虫・植物などをビデオルーペで拡大して観察してみよう。

とかち大地の記憶 ⑳

大昔の十勝のようすを壁面地図で紹介しているよ。

月の満ち欠けの不思議 ㉑

地球から見える月の形が、太陽と地球と月の位置関係で変わって体験装置で学ぼう。

エアロケット ㉒

圧縮した空気を使ってロケットを飛ばそう。



ボールコースター ㉓

投入したボールが、変化のあるコースで楽しい動きをするよ。目を離さないでね。



化石発掘体験 ㉔

発掘動作に反応して、大昔に十勝に生息していた動物を掘り起こすことができるよ。



プラネタリウム

時季の夜空に見られる星座などの解説と、アニメーション番組の投映をしているよ。

定員82名



天文台

宇宙の神秘を探る天文台は、地上高25.5メートル、ドーム直径6メートルのサイロ型で、宿泊学習の一環として、天体観察に利用しているよ。また、一般向けに、月や惑星の観察をととして宇宙の不思議や素晴らしさを体験してもらおう「星の観察会」を定期的に開催しているよ。



宿泊学習

主に小学5年生および、中学2年生の児童・生徒を対象に、1泊2日の宿泊をととして、科学実験室・科学展示室・プラネタリウムなどでの学習をするよ。



科学クラブ

自然体験クラブ・理科クラブ・少年少女発明クラブ

家庭や普段の学校生活では体験できないような実験や観察などができるよ。(募集内容や時期は、広報おびひろや帯広市ホームページを見てね。)

日帰り学習・一般研修

夏・冬・春休みや土・日曜日に、少年団や子ども会などでの科学学習や研修会の場として、日帰りや宿泊を伴った利用ができるよ。